

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 埼玉県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器・呼吸器病センター	2
-	がんセンター	3
-	小児医療センター	4
-	精神医療センター	5
さいたま市	市立病院	6
川口市	医療センター	7
秩父市	市立病院	8
所沢市	市民医療センター	9
東松山市	市民病院	10
春日部市	春日部市立医療センター	11
草加市	草加市立病院	12
越谷市	越谷市立病院	13
蕨市	市立病院	14
小鹿野町	国民健康保険町立小鹿野中央病院	15

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	
				病院名	循環器・呼吸器病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	42,523 m ²	指定病院の状況	臨感地		
診療科数	17	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	292	77.8	76.0	79.2
療養	-	-	-	-
結核	30	36.6	50.4	37.0
精神	-	-	-	-
感染症	21	-	-	-
計	343	69.4	69.1	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.9	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	7,266,534	
決算規模(千円)	1,720,310,191	
標準財政規模(千円)	1,187,033,131	
財政力指数	0.76618	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	187.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.7
修正医業収支金額(千円)	9,367,143

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,553,917			
1 経常収益	12,473,458			
(1) 医業収益	9,566,790			
入院収益	7,200,729			
外来収益	1,983,128			
診療収入計	9,183,857			
その他医業収益	382,933			
(うち他会計負担金)	199,647			
(2) 医業外収益	2,906,668			
(うち国・都道府県補助金)	730			
(うち他会計補助・負担金)	2,592,458			
(うち長期前受金戻入)	276,678			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,459			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,370,690			
2 経常費用	13,370,690			
(1) 医業費用	12,702,978			
職員給与費	5,884,216	61.5	56.0	57.1
材料費	3,614,165	37.8	24.1	23.9
(うち薬品費)	779,465	8.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,773,371	29.0	11.1	11.4
減価償却費	1,151,294	12.0	9.2	9.5
経費	1,974,555	20.6	23.2	22.0
(うち委託料)	1,094,762	11.4	11.3	10.8
研究研修費	57,519			
資産減耗費	21,229			
(2) 医業外費用	667,712			
(うち支払利息)	128,378	1.3	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-897,232			
純損益	-816,773			
累積欠損金	2,199,891			
経常収支比率	93.3		98.2	96.7
医業収支比率	75.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.4		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	22.2		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	72.4		86.0	85.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	112,916,555
1 固定資産	95,193,860
(1) 有形固定資産	90,531,597
(2) 無形固定資産	857,285
(3) 投資その他の資産	3,804,978
2 流動資産	17,722,695
(1) 現金及び預金	11,040,071
(2) 未収金及び未収収益	6,718,645
(3) 貸倒引当金()	236,609
(4) 貯蔵品	189,361
3 繰延資産	-
負債合計	96,278,721
1 固定負債	81,142,720
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,912,300
(2) その他の企業債	342,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,648,045
(7) リース債務	240,075
2 流動負債	9,722,496
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,996,906
(2) その他の企業債	38,600
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,555,077
(6) リース債務	100,963
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,738,232
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,413,505
(1) 長期前受金	17,246,881
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,833,376
資本合計	16,637,834
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	-13,248,453
(1) 資本金剰余金	5,222,536
(2) 利益剰余金	-18,470,989
負債・資本合計	112,916,555
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,792,105	2,792,105
資本勘定繰入	506,129	506,129
計	3,298,234	3,298,234

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	68,824 m ²	指定病院の状況	臨ガ		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	503	73.0	73.6	70.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	503	73.0	73.6	70.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	13.9	13.5

設立団体の状況		
人口（人）	7,266,534	
決算規模（千円）	1,720,310,191	
標準財政規模（千円）	1,187,033,131	
財政力指数	0.76618	
経常収支比率（%）	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.4
	将来負担比率（%）	187.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.7
修正医業収支金額（千円）	16,841,469

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,657,828			
1 経常収益	20,607,956			
(1) 医業収益	16,877,729			
入院収益	8,895,233			
外来収益	7,174,879			
診療収入計	16,070,112			
その他医業収益	807,617			
(うち他会計負担金)	36,260			
(2) 医業外収益	3,730,227			
(うち国・都道府県補助金)	27,421			
(うち他会計補助・負担金)	2,858,076			
(うち長期前受金戻入)	637,039			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	49,872			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,014,432			
2 経常費用	21,014,432			
(1) 医業費用	19,885,850			
職員給与費	8,018,566	47.5	56.0	49.8
材料費	6,572,952	38.9	24.1	28.0
(うち薬品費)	4,744,504	28.1	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,729,913	10.2	11.1	12.8
減価償却費	2,019,864	12.0	9.2	8.3
経費	3,070,660	18.2	23.2	20.7
(うち委託料)	1,836,439	10.9	11.3	11.4
研究研修費	203,103			
資産減耗費	705			
(2) 医業外費用	1,128,582			
(うち支払利息)	243,143	1.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-406,476			
純損益	-356,604			
累積欠損金	6,909,875			
経常収支比率	98.1		98.2	99.5
医業収支比率	84.9		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	84.3		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	112,916,555
1 固定資産	95,193,860
(1) 有形固定資産	90,531,597
(2) 無形固定資産	857,285
(3) 投資その他の資産	3,804,978
2 流動資産	17,722,695
(1) 現金及び預金	11,040,071
(2) 未収金及び未収収益	6,718,645
(3) 貸倒引当金（ ）	236,609
(4) 貯蔵品	189,361
3 繰延資産	-
負債合計	96,278,721
1 固定負債	81,142,720
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,912,300
(2) その他の企業債	342,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,648,045
(7) リース債務	240,075
2 流動負債	9,722,496
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,996,906
(2) その他の企業債	38,600
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,555,077
(6) リース債務	100,963
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,738,232
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,413,505
(1) 長期前受金	17,246,881
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,833,376
資本合計	16,637,834
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	-13,248,453
(1) 資本金剰余金	5,222,536
(2) 利益剰余金	-18,470,989
負債・資本合計	112,916,555
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,894,336	2,894,336
資本勘定繰入	660,034	660,034
計	3,554,370	3,554,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	44.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	
				病院名	小児医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	65,447 m ²	指定病院の状況	救臨 災地		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	316	77.7	81.1	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	316	77.7	81.1	71.1
平均在院日数（一般病床のみ）		12.1	12.6	12.1

設立団体の状況		
人口（人）	7,266,534	
決算規模（千円）	1,720,310,191	
標準財政規模（千円）	1,187,033,131	
財政力指数	0.76618	
経常収支比率（%）	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.4
	将来負担比率（%）	187.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	65.8
修正医業収支金額（千円）	11,635,751

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,534,519			
1 経常収益	18,481,014			
(1) 医業収益	12,774,801			
入院収益	8,555,086			
外来収益	2,823,315			
診療収入計	11,378,401			
その他医業収益	1,396,400			
(うち他会計負担金)	1,139,050			
(2) 医業外収益	5,706,213			
(うち国・都道府県補助金)	124,762			
(うち他会計補助・負担金)	4,741,715			
(うち長期前受金戻入)	703,491			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	53,505			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,145,906			
2 経常費用	18,715,240			
(1) 医業費用	17,672,584			
職員給与費	8,434,785	66.0	56.0	57.1
材料費	3,622,680	28.4	24.1	23.9
(うち薬品費)	2,278,629	17.8	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,292,809	10.1	11.1	11.4
減価償却費	2,609,341	20.4	9.2	9.5
経費	2,930,271	22.9	23.2	22.0
(うち委託料)	1,625,549	12.7	11.3	10.8
研究研修費	70,770			
資産減耗費	4,737			
(2) 医業外費用	1,042,656			
(うち支払利息)	209,421	1.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	430,666			
損益				
経常損益	-234,226			
純損益	-611,387			
累積欠損金	9,127,223			
経常収支比率	98.7		98.2	96.7
医業収支比率	72.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	31.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	46.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	31.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	67.3		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	112,916,555
1 固定資産	95,193,860
(1) 有形固定資産	90,531,597
(2) 無形固定資産	857,285
(3) 投資その他の資産	3,804,978
2 流動資産	17,722,695
(1) 現金及び預金	11,040,071
(2) 未収金及び未収収益	6,718,645
(3) 貸倒引当金（ ）	236,609
(4) 貯蔵品	189,361
3 繰延資産	-
負債合計	96,278,721
1 固定負債	81,142,720
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,912,300
(2) その他の企業債	342,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,648,045
(7) リース債務	240,075
2 流動負債	9,722,496
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,996,906
(2) その他の企業債	38,600
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,555,077
(6) リース債務	100,963
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,738,232
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,413,505
(1) 長期前受金	17,246,881
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,833,376
資本合計	16,637,834
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	-13,248,453
(1) 資本剰余金	5,222,536
(2) 利益剰余金	-18,470,989
負債・資本合計	112,916,555
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,880,765	5,880,765
資本勘定繰入	1,023,624	1,023,624
計	6,904,389	6,904,389

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	44.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	埼玉県
		市町村・組合名	
		病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,254 m ²	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	183	82.9	81.1	78.0
感染症	-	-	-	-
計	183	82.9	81.1	78.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	7,266,534	
決算規模(千円)	1,720,310,191	
標準財政規模(千円)	1,187,033,131	
財政力指数	0.76618	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	187.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.8
修正医業収支金額(千円)	2,186,985

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,353,050			
1 経常収益	3,351,645			
(1) 医業収益	2,407,144			
入院収益	1,912,700			
外来収益	219,452			
診療収入計	2,132,152			
その他医業収益	274,992			
(うち他会計負担金)	220,159			
(2) 医業外収益	944,501			
(うち国・都道府県補助金)	3,129			
(うち他会計補助・負担金)	800,119			
(うち長期前受金戻入)	117,329			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,405			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,395,058			
2 経常費用	3,395,058			
(1) 医業費用	3,325,519			
職員給与費	2,271,418	94.4	56.0	96.0
材料費	149,463	6.2	24.1	8.6
(うち薬品費)	82,661	3.4	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,854	1.1	11.1	1.0
減価償却費	302,124	12.6	9.2	12.5
経費	589,675	24.5	23.2	34.0
(うち委託料)	352,640	14.6	11.3	16.5
研究研修費	11,479			
資産減耗費	1,360			
(2) 医業外費用	69,539			
(うち支払利息)	3,994	0.2	1.6	3.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-43,413			
純損益	-42,008			
累積欠損金	234,000			
経常収支比率	98.7		98.2	100.0
医業収支比率	72.4		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	30.4		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	30.4		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	68.7		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	112,916,555
1 固定資産	95,193,860
(1) 有形固定資産	90,531,597
(2) 無形固定資産	857,285
(3) 投資その他の資産	3,804,978
2 流動資産	17,722,695
(1) 現金及び預金	11,040,071
(2) 未収金及び未収収益	6,718,645
(3) 貸倒引当金()	236,609
(4) 貯蔵品	189,361
3 繰延資産	-
負債合計	96,278,721
1 固定負債	81,142,720
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,912,300
(2) その他の企業債	342,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,648,045
(7) リース債務	240,075
2 流動負債	9,722,496
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,996,906
(2) その他の企業債	38,600
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,555,077
(6) リース債務	100,963
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,738,232
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,413,505
(1) 長期前受金	17,246,881
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,833,376
資本合計	16,637,834
1 資本金	29,886,287
2 剰余金	-13,248,453
(1) 資本金剰余金	5,222,536
(2) 利益剰余金	-18,470,989
負債・資本合計	112,916,555
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,020,278	1,020,278
資本勘定繰入	116,667	116,667
計	1,136,945	1,136,945

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	さいたま市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	44,950 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	27	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	537	86.4	84.3	84.5
療養	-	-	-	-
結核	20	40.8	30.8	32.0
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	567	83.2	80.9	81.2
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	11.8	11.9

設立団体の状況		
人口（人）	1,263,979	
決算規模（千円）	538,153,498	
標準財政規模（千円）	299,298,216	
財政力指数	0.98	
経常収支比率（%）	98.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.1
	将来負担比率（%）	21.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.1
修正医業収支金額（千円）	15,387,388

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,294,650			
1 経常収益	17,294,650			
(1) 医業収益	15,730,434			
入院収益	11,822,995			
外来収益	3,387,406			
診療収入計	15,210,401			
その他医業収益	520,033			
(うち他会計負担金)	343,046			
(2) 医業外収益	1,564,216			
(うち国・都道府県補助金)	31,041			
(うち他会計補助・負担金)	1,350,030			
(うち長期前受金戻入)	64,398			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,101,080			
2 経常費用	17,101,080			
(1) 医業費用	16,354,493			
職員給与費	8,052,803	51.2	56.0	49.8
材料費	3,865,110	24.6	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,776,213	11.3	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,088,897	13.3	11.1	12.8
減価償却費	688,481	4.4	9.2	8.3
経費	3,707,575	23.6	23.2	20.7
(うち委託料)	1,470,117	9.3	11.3	11.4
研究研修費	37,678			
資産減耗費	2,846			
(2) 医業外費用	746,587			
(うち支払利息)	32,014	0.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	193,570			
純損益	193,570			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		98.2	99.5
医業収支比率	96.2		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	91.2		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,656,772
1 固定資産	16,091,069
(1) 有形固定資産	15,395,854
(2) 無形固定資産	2,366
(3) 投資その他の資産	692,849
2 流動資産	11,565,703
(1) 現金及び預金	7,389,428
(2) 未収金及び未収収益	4,113,444
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	59,394
3 繰延資産	-
負債合計	18,159,707
1 固定負債	10,797,235
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,156,356
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,630,633
(7) リース債務	10,246
2 流動負債	6,199,647
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,493
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	514,870
(6) リース債務	81,243
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,395,647
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,162,825
(1) 長期前受金	6,304,068
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,141,243
資本合計	9,497,065
1 資本金	8,609,240
2 剰余金	887,825
(1) 資本剰余金	3,250
(2) 利益剰余金	884,575
負債・資本合計	27,656,772
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,693,076	1,693,076
資本勘定繰入	110,526	110,526
計	1,803,602	1,803,602

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	川口市
				病院名	医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,984 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地		
診療科数	29	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	539	85.0	87.7	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	539	85.0	87.7	83.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	13.1	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	578,112	
決算規模(千円)	188,993,093	
標準財政規模(千円)	106,645,163	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	3.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.8
修正医業収支金額(千円)	15,608,360

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,557,856			
1 経常収益	17,519,130			
(1) 医業収益	15,966,889			
入院収益	10,610,924			
外来収益	4,444,268			
診療収入計	15,055,192			
その他医業収益	911,697			
(うち他会計負担金)	358,529			
(2) 医業外収益	1,552,241			
(うち国・都道府県補助金)	37,506			
(うち他会計補助・負担金)	778,138			
(うち長期前受金戻入)	584,680			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	38,726			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,395,910			
2 経常費用	18,394,730			
(1) 医業費用	17,569,102			
職員給与費	8,295,298	52.0	56.0	49.8
材料費	3,953,745	24.8	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,842,143	11.5	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,111,602	13.2	11.1	12.8
減価償却費	1,438,684	9.0	9.2	8.3
経費	3,803,431	23.8	23.2	20.7
(うち委託料)	1,830,893	11.5	11.3	11.4
研究研修費	44,822			
資産減耗費	33,122			
(2) 医業外費用	825,628			
(うち支払利息)	122,763	0.8	1.6	1.4
(3) 特別損失	1,180			
損益				
経常損益	-875,600			
純損益	-838,054			
累積欠損金	2,145,804			
経常収支比率	95.2		98.2	99.5
医業収支比率	90.9		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.5		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	89.1		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	29,159,405
1 固定資産	24,513,680
(1) 有形固定資産	24,188,666
(2) 無形固定資産	5,752
(3) 投資その他の資産	319,262
2 流動資産	4,645,725
(1) 現金及び預金	1,849,715
(2) 未収金及び未収収益	2,717,783
(3) 貸倒引当金()	7,612
(4) 貯蔵品	84,863
3 繰延資産	-
負債合計	18,233,017
1 固定負債	5,891,311
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,033,216
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,897,934
(7) リース債務	960,161
2 流動負債	3,048,198
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	563,606
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	532,621
(6) リース債務	277,653
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,637,170
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,293,508
(1) 長期前受金	20,507,137
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,213,629
資本合計	10,926,388
1 資本金	5,033,237
2 剰余金	5,893,151
(1) 資本金剰余金	8,038,955
(2) 利益剰余金	-2,145,804
負債・資本合計	29,159,405
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,745,617	1,136,667
資本勘定繰入	674,477	509,133
計	2,420,094	1,645,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	秩父市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,567 m ²	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	9	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区 分	病床数	30 年 度	29 年 度	28 年 度
一 般	165	58.7	58.7	58.7
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	165	58.7	58.7	58.7
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	15.0	15.1

設立団体の状況		
人 口 (人)	63,555	
決 算 規 模 (千円)	28,626,571	
標 準 財 政 規 模 (千円)	16,925,192	
財 政 力 指 数	0.57	
経 常 収 支 比 率 (%)	89.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.9
	将来負担比率 (%)	21.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	89.5
修正医業収支金額 (千円)	2,581,214

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	2,845,479			
1 経 常 収 益	2,845,479			
(1) 医 業 収 益	2,702,965			
入 院 収 益	1,544,626			
外 来 収 益	940,407			
診 療 収 入 計	2,485,033			
そ の 他 医 業 収 益	217,932			
(うち他会計負担金)	121,751			
(2) 医 業 外 収 益	142,514			
(うち国・都道府県補助金)	3,400			
(うち他会計補助・負担金)	55,903			
(うち長期前受金戻入)	40,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	2,966,618			
2 経 常 費 用	2,966,236			
(1) 医 業 費 用	2,883,785			
職 員 給 与 費	1,432,173	53.0	56.0	61.8
材 料 費	514,756	19.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	226,727	8.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	265,164	9.8	11.1	8.2
減 価 償 却 費	191,791	7.1	9.2	10.4
経 費	735,877	27.2	23.2	29.9
(うち委託料)	250,720	9.3	11.3	12.9
研 究 研 修 費	8,206			
資 産 減 耗 費	982			
(2) 医 業 外 費 用	82,451			
(うち支払利息)	3,036	0.1	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	382			
損 益				
経 常 損 益	-120,757			
純 損 益	-121,139			
累 積 欠 損 金	96,527			
経 常 収 支 比 率	95.9		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	93.7		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	89.9		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	4,449,923
1 固 定 資 産	2,122,189
(1) 有 形 固 定 資 産	2,093,421
(2) 無 形 固 定 資 産	422
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	28,346
2 流 動 資 産	2,327,734
(1) 現 金 及 び 預 金	1,938,873
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	377,194
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	8,096
(4) 貯 蔵 品	19,763
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	1,401,618
1 固 定 負 債	367,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	367,561
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	399,084
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,570
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	110,238
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	126,276
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	634,973
(1) 長 期 前 受 金	1,678,751
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	1,043,778
資 本 合 計	3,048,305
1 資 本 金	2,621,588
2 剰 余 金	426,717
(1) 資 本 剰 余 金	22,944
(2) 利 益 剰 余 金	403,773
負 債 ・ 資 本 合 計	4,449,923
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後） ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	177,654	177,654
資 本 勘 定 繰 入	93,808	93,808
計	271,462	271,462

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	3.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	所沢市
				病院名	市民医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,246 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	49	48.4	49.0	49.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	48.4	49.0	49.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	19.7	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	340,386	
決算規模(千円)	100,011,283	
標準財政規模(千円)	59,322,418	
財政力指数	0.97	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,819,280			
1 経常収益	1,782,787			
(1) 医業収益	1,372,263			
入院収益	233,010			
外来収益	565,135			
診療収入計	798,145			
その他医業収益	574,118			
(うち他会計負担金)	1,000			
(2) 医業外収益	410,524			
(うち国・都道府県補助金)	7,566			
(うち他会計補助・負担金)	382,680			
(うち長期前受金戻入)	16,326			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	36,493			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,834,653			
2 経常費用	1,826,345			
(1) 医業費用	1,782,559			
職員給与費	780,030	56.8	56.0	81.3
材料費	295,700	21.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	217,261	15.8	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,031	5.7	11.1	5.1
減価償却費	67,022	4.9	9.2	13.4
経費	629,837	45.9	23.2	47.5
(うち委託料)	272,402	19.9	11.3	20.0
研究研修費	2,485			
資産減耗費	7,485			
(2) 医業外費用	43,786			
(うち支払利息)	259	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	8,308			
損益				
経常損益	-43,558			
純損益	-15,373			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.6		98.2	96.3
医業収支比率	77.0		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	28.0		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	21.1		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	76.6		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,730,487
1 固定資産	1,306,763
(1) 有形固定資産	1,250,548
(2) 無形固定資産	56,215
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	423,724
(1) 現金及び預金	236,987
(2) 未収金及び未収収益	182,740
(3) 貸倒引当金()	425
(4) 貯蔵品	4,422
3 繰延資産	-
負債合計	887,736
1 固定負債	398,442
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	135,847
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	198,467
(7) リース債務	64,128
2 流動負債	229,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,953
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,723
(6) リース債務	29,983
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	102,528
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	259,473
(1) 長期前受金	1,113,397
(2) 長期前受金収益化累計額()	853,924
資本合計	842,751
1 資本金	634,632
2 剰余金	208,119
(1) 資本金剰余金	115,580
(2) 利益剰余金	92,539
負債・資本合計	1,730,487
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.9
修正医業収支金額(千円)	1,371,263

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,040	383,680
資本勘定繰入	-	-
計	75,040	383,680

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	東松山市
	病院名	市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,805 m ²	指定病院の状況	救 感 輪
診療科数	12	看護配置	7 : 1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	110	75.6	84.2	80.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	114	72.9	81.3	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	15.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	91,437	
決算規模(千円)	29,569,676	
標準財政規模(千円)	17,493,246	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	92.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.1
	将来負担比率(%)	23.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.2
修正医業収支金額(千円)	2,516,570

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,956,911			
1 経常収益	2,956,911			
(1) 医業収益	2,558,273			
入院収益	1,493,189			
外来収益	853,174			
診療収入計	2,346,363			
その他医業収益	211,910			
(うち他会計負担金)	41,703			
(2) 医業外収益	398,638			
(うち国・都道府県補助金)	4,022			
(うち他会計補助・負担金)	373,622			
(うち長期前受金戻入)	6,639			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,138,873			
2 経常費用	3,138,873			
(1) 医業費用	2,989,236			
職員給与費	1,412,443	55.2	56.0	61.8
材料費	532,807	20.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	250,957	9.8	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	281,088	11.0	11.1	8.2
減価償却費	226,549	8.9	9.2	10.4
経費	810,450	31.7	23.2	29.9
(うち委託料)	356,593	13.9	11.3	12.9
研究研修費	4,551			
資産減耗費	2,436			
(2) 医業外費用	149,637			
(うち支払利息)	8,182	0.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-181,962			
純損益	-181,962			
累積欠損金	2,497,589			
経常収支比率	94.2		98.2	96.7
医業収支比率	85.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	81.0		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,377,191
1 固定資産	3,737,641
(1) 有形固定資産	3,736,538
(2) 無形固定資産	1,103
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,639,550
(1) 現金及び預金	1,325,186
(2) 未収金及び未収収益	315,044
(3) 貸倒引当金()	5,172
(4) 貯蔵品	3,927
3 繰延資産	-
負債合計	3,403,577
1 固定負債	2,791,257
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,261,300
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	529,957
(7) リース債務	-
2 流動負債	472,389
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	36,134
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,070
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	326,026
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	139,931
(1) 長期前受金	289,997
(2) 長期前受金収益化累計額()	150,066
資本合計	1,973,614
1 資本金	4,470,747
2 剰余金	-2,497,133
(1) 資本剰余金	456
(2) 利益剰余金	-2,497,589
負債・資本合計	5,377,191
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	415,325	415,325
資本勘定繰入	53,953	53,953
計	469,278	469,278

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	97.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	春日部市
				病院名	春日部市立医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	33,600 m ²	指定病院の状況	救臨が感 輪		
診療科数	24	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
D P C 対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	361	82.0	86.9	69.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	7.1	-	-
計	363	81.6	86.4	69.1
平均在院日数（一般病床のみ）		11.1	11.7	11.8

設立団体の状況		
人口（人）	232,709	
決算規模（千円）	70,285,128	
標準財政規模（千円）	43,172,488	
財政力指数	0.78	
経常収支比率（%）	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	3.9
	将来負担比率（%）	17.3

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,772,689			
1 経常収益	10,468,096			
(1) 医業収益	9,241,814			
入院収益	5,703,681			
外来収益	3,036,724			
診療収入計	8,740,405			
その他医業収益	501,409			
(うち他会計負担金)	275,718			
(2) 医業外収益	1,226,282			
(うち国・都道府県補助金)	23,901			
(うち他会計補助・負担金)	672,803			
(うち長期前受金戻入)	466,631			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	304,593			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,481,049			
2 経常費用	10,467,236			
(1) 医業費用	10,012,801			
職員給与費	4,268,574	46.2	56.0	57.1
材料費	2,509,814	27.2	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,650,147	17.9	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	859,667	9.3	11.1	11.4
減価償却費	852,820	9.2	9.2	9.5
経費	2,352,816	25.5	23.2	22.0
(うち委託料)	1,101,273	11.9	11.3	10.8
研究研修費	25,652			
資産減耗費	3,125			
(2) 医業外費用	454,435			
(うち支払利息)	51,687	0.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	13,813			
損益				
経常損益	860			
純損益	291,640			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	92.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	90.9		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	19,281,605
1 固定資産	16,919,599
(1) 有形固定資産	15,704,611
(2) 無形固定資産	3,356
(3) 投資その他の資産	1,211,632
2 流動資産	2,362,006
(1) 現金及び預金	985,642
(2) 未収金及び未収収益	1,345,287
(3) 貸倒引当金（ ）	7,962
(4) 貯蔵品	39,039
3 繰延資産	-
負債合計	17,847,983
1 固定負債	10,305,353
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,169,031
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	751,128
(7) リース債務	385,194
2 流動負債	2,202,228
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	503,902
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	301,566
(6) リース債務	170,885
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,186,272
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,340,402
(1) 長期前受金	6,562,494
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,222,092
資本合計	1,433,622
1 資本金	922,302
2 剰余金	511,320
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	511,320
負債・資本合計	19,281,605
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.5
修正医業収支金額（千円）	8,966,096

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	948,521	948,521
資本勘定繰入	361,630	361,630
計	1,310,151	1,310,151

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	草加市
	病院名	草加市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,431 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	24	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	380	75.5	82.8	83.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	380	75.5	82.8	83.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	10.1	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	247,034	
決算規模(千円)	70,497,770	
標準財政規模(千円)	44,000,155	
財政力指数	0.92	
経常収支比率(%)	94.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.2
	将来負担比率(%)	6.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	10,195,618

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,127,021			
1 経常収益	12,118,039			
(1) 医業収益	10,801,026			
入院収益	6,679,142			
外来収益	3,382,759			
診療収入計	10,061,901			
その他医業収益	739,125			
(うち他会計負担金)	605,408			
(2) 医業外収益	1,317,013			
(うち国・都道府県補助金)	8,710			
(うち他会計補助・負担金)	643,459			
(うち長期前受金戻入)	569,879			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,982			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,954,568			
2 経常費用	12,950,286			
(1) 医業費用	12,335,414			
職員給与費	5,399,056	50.0	56.0	57.1
材料費	2,901,030	26.9	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,449,668	13.4	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,451,362	13.4	11.1	11.4
減価償却費	1,119,474	10.4	9.2	9.5
経費	2,868,027	26.6	23.2	22.0
(うち委託料)	1,617,490	15.0	11.3	10.8
研究研修費	40,117			
資産減耗費	7,710			
(2) 医業外費用	614,872			
(うち支払利息)	141,962	1.3	1.6	1.6
(3) 特別損失	4,282			
損益				
経常損益	-832,247			
純損益	-827,547			
累積欠損金	3,781,937			
経常収支比率	93.6		98.2	96.7
医業収支比率	87.6		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	83.9		86.0	85.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,987,809
1 固定資産	12,763,526
(1) 有形固定資産	12,748,187
(2) 無形固定資産	1,059
(3) 投資その他の資産	14,280
2 流動資産	2,224,283
(1) 現金及び預金	381,954
(2) 未収金及び未収収益	1,680,475
(3) 貸倒引当金()	5,400
(4) 貯蔵品	166,568
3 繰延資産	-
負債合計	15,118,874
1 固定負債	7,448,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,059,641
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	387,012
2 流動負債	2,108,227
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	532,713
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	363,100
(6) リース債務	269,663
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	900,061
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,561,994
(1) 長期前受金	13,009,531
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,447,537
資本合計	-131,065
1 資本金	2,398,948
2 剰余金	-2,530,013
(1) 資本剰余金	1,251,924
(2) 利益剰余金	-3,781,937
負債・資本合計	14,987,809
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	131,065
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,583,096	1,248,867
資本勘定繰入	531,133	531,133
計	2,114,229	1,780,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	埼玉県
	市町村・組合名	越谷市
	病院名	越谷市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,126 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	481	73.9	71.3	69.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	481	73.9	71.3	69.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.1	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	337,498	
決算規模(千円)	98,785,183	
標準財政規模(千円)	59,967,744	
財政力指数	0.93	
経常収支比率(%)	90.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.2
	将来負担比率(%)	23.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	9,893,823

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,123,642			
1 経常収益	11,122,446			
(1) 医業収益	10,434,523			
入院収益	6,959,740			
外来収益	2,738,545			
診療収入計	9,698,285			
その他医業収益	736,238			
(うち他会計負担金)	540,700			
(2) 医業外収益	687,923			
(うち国・都道府県補助金)	11,515			
(うち他会計補助・負担金)	559,300			
(うち長期前受金戻入)	19,961			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,196			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,221,212			
2 経常費用	11,213,587			
(1) 医業費用	11,103,250			
職員給与費	5,733,133	54.9	56.0	54.1
材料費	2,505,187	24.0	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,185,280	11.4	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,229,282	11.8	11.1	12.3
減価償却費	701,930	6.7	9.2	8.3
経費	2,114,982	20.3	23.2	19.0
(うち委託料)	905,089	8.7	11.3	9.1
研究研修費	30,500			
資産減耗費	17,518			
(2) 医業外費用	110,337			
(うち支払利息)	82,752	0.8	1.6	1.5
(3) 特別損失	7,625			
損益				
経常損益	-91,141			
純損益	-97,570			
累積欠損金	1,013,505			
経常収支比率	99.2		98.2	99.3
医業収支比率	94.0		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	89.4		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,822,217
1 固定資産	7,145,246
(1) 有形固定資産	6,778,525
(2) 無形固定資産	2,805
(3) 投資その他の資産	363,916
2 流動資産	1,676,971
(1) 現金及び預金	264,209
(2) 未収金及び未収収益	1,333,813
(3) 貸倒引当金()	6,348
(4) 貯蔵品	83,069
3 繰延資産	-
負債合計	3,680,157
1 固定負債	2,178,306
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,178,306
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,349,845
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	304,757
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	300,000
(6) リース債務	120,003
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	579,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	152,006
(1) 長期前受金	238,511
(2) 長期前受金収益化累計額()	86,505
資本合計	5,142,060
1 資本金	6,155,565
2 剰余金	-1,013,505
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,013,505
負債・資本合計	8,822,217
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,100,000	1,100,000
資本勘定繰入	398,144	-
計	1,498,144	1,100,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	蕨市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,866 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	7	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	130	70.4	73.6	72.7
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	130	70.4	73.6	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.8	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	72,260	
決算規模(千円)	23,515,301	
標準財政規模(千円)	14,377,372	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	88.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	2,977,766			
1 経 常 収 益	2,976,901			
(1) 医 業 収 益	2,924,862			
入 院 収 益	1,198,644			
外 来 収 益	1,322,568			
診 療 収 入 計	2,521,212			
そ の 他 医 業 収 益	403,650			
(うち他会計負担金)	241,737			
(2) 医 業 外 収 益	52,039			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,808			
(うち長期前受金戻入)	347			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	865			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	3,055,875			
2 経 常 費 用	3,054,604			
(1) 医 業 費 用	2,941,614			
職 員 給 与 費	1,420,998	48.6	56.0	61.8
材 料 費	680,899	23.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	486,920	16.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	168,384	5.8	11.1	8.2
減 価 償 却 費	104,248	3.6	9.2	10.4
経 理 費	731,302	25.0	23.2	29.9
(うち委託料)	235,928	8.1	11.3	12.9
研 究 研 修 費	1,232			
資 産 減 耗 費	2,935			
(2) 医 業 外 費 用	112,990			
(うち支払利息)	2,060	0.1	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	1,271			
損 益				
経 常 損 益	-77,703			
純 損 益	-78,109			
累 積 欠 損 金	692,296			
経 常 収 支 比 率	97.5		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	99.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	89.1		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	2,576,879
1 固 定 資 産	1,230,997
(1) 有 形 固 定 資 産	1,230,182
(2) 無 形 固 定 資 産	815
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	1,345,882
(1) 現 金 及 び 預 金	811,790
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	537,052
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	12,985
(4) 貯 蔵 品	10,025
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	939,778
1 固 定 負 債	682,987
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	111,074
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	562,564
(7) リ ー ス 債 務	9,349
2 流 動 負 債	249,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,165
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	94,168
(6) リ ー ス 債 務	3,388
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	135,064
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	6,856
(1) 長 期 前 受 金	22,139
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	15,283
資 本 合 計	1,637,101
1 資 本 金	2,283,410
2 剰 余 金	-646,309
(1) 資 本 剰 余 金	13,804
(2) 利 益 剰 余 金	-660,113
負 債 ・ 資 本 合 計	2,576,879
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.2
修正医業収支金額(千円)	2,683,125

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	256,085	255,545
資本勘定繰入	42,918	1,274
計	299,003	256,819

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	埼玉県
				市町村・組合名	小鹿野町
				病院名	国民健康保険町立小鹿野中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	8,475 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	45	78.9	76.0	77.8
療養	50	81.6	84.6	91.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	80.4	80.5	84.8
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	18.5	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	12,117	
決算規模(千円)	6,699,387	
標準財政規模(千円)	4,302,006	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	30.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,328,076			
1 経常収益	1,328,076			
(1) 医業収益	1,039,135			
入院収益	595,755			
外来収益	317,327			
診療収入計	913,082			
その他医業収益	126,053			
(うち他会計負担金)	30,000			
(2) 医業外収益	288,941			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	196,075			
(うち長期前受金戻入)	66,169			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,369,663			
2 経常費用	1,369,663			
(1) 医業費用	1,323,798			
職員給与費	785,649	75.6	56.0	71.8
材料費	109,576	10.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	26,602	2.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,166	5.6	11.1	5.6
減価償却費	80,015	7.7	9.2	12.2
経費	347,556	33.4	23.2	31.2
(うち委託料)	114,308	11.0	11.3	12.3
研究研修費	533			
資産減耗費	469			
(2) 医業外費用	45,865			
(うち支払利息)	16,754	1.6	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-41,587			
純損益	-41,587			
累積欠損金	2,011,418			
経常収支比率	97.0		98.2	97.1
医業収支比率	78.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	80.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,280,310
1 固定資産	1,139,204
(1) 有形固定資産	1,139,204
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	141,106
(1) 現金及び預金	6,131
(2) 未収金及び未収収益	125,808
(3) 貸倒引当金()	1,138
(4) 貯蔵品	10,305
3 繰延資産	-
負債合計	1,305,822
1 固定負債	981,204
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	981,204
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	210,368
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,683
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,578
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	58,107
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	114,250
(1) 長期前受金	395,002
(2) 長期前受金収益化累計額()	280,752
資本合計	-25,512
1 資本金	1,984,634
2 剰余金	-2,010,146
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,010,146
負債・資本合計	1,280,310
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	25,512
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	1,009,135

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	181,550	226,075
資本勘定繰入	49,394	49,394
計	230,944	275,469

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	193.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。